

令和元年度 日本生化学会中部支部支部長賞

Chubu Student Award 2020 of The Japanese Biochemical Society

日本生化学会中部支部では、平成30年度から支部活性化と生化学奨励を目的として生化学系の大学および大学院の卒業生・修了生を対象に、人物及び学業成績が優秀なものに対し支部長賞を授与しています。

このたび、令和元年度の受賞者として下記の方々を選出し、支部長賞を授与いたしましたので、ここに受賞者の栄誉を讃え、その氏名（学校名）をご報告いたします。

【支部長賞(大学・大学院)】17名（敬称略）

石塚拓巳（名市大・薬）、井上 雄介（三重大・生物資源）、小幡 宏志郎（三重大・生物資源）、鈴木 麻友（愛工大・工）、鈴木 梨乃（三重大・生物資源）早崎 真純（岐大・工）、高森 李奈（岐大・工）、長谷川 友澄（岐大・工）、布藤 絵里（愛工大・工）、山口 葉菜（愛工大・工）、和田 万理子（名市大・生命薬科）、齋藤 泰輝（名市大院・薬）、白川 菜由（名市大院・薬）、高橋 貴人（岐大院・自然科学）、田中 郁也（三重大院・生物資源）、吉田 佳汰（岐大院・自然科学）、DIEN ARISTA ANGGOROWATI（三重大院・生物資源）

支部長賞の推薦については、各教育機関において「申込書式」に必要事項を記入の上、メールにて事務局へお送りください。例年1月に支部会員に通知の上、教育機関からの申し込みを受け付けています。〆切は2月末日です。本表彰のご活用をお願い申し上げます。上記についてご質問等ございましたら事務局までお知らせください。